

福井県埋蔵文化財調査報告 第155集

太田・小矢戸遺跡

—中部縦貫自動車道建設事業に伴う調査 16—

2015

福井県教育庁埋蔵文化財調査センター

福井県埋蔵文化財調査報告 第155集

太田・小矢戸遺跡

—中部縦貫自動車道建設事業に伴う調査 16—

2015

福井県教育庁埋蔵文化財調査センター

序 文

本書は、大野市太田・小矢戸地区において中部縦貫自動車道建設事業に伴い実施した、太田・小矢戸遺跡の発掘調査報告書です。

太田・小矢戸遺跡は、大野盆地の北西部、赤根川左岸の微高地上に立地しています。主に古代と中世に営まれた集落遺跡であり、多くの貴重な成果が得られました。

特に古代では、多数の掘立柱建物や大形の井戸等が検出され、多量の墨書土器や稀少な権状錘と石製巡方が出土しました。掘立柱建物は、大半が棟の方向をそろえ、整然と列をなして群在しており、集落が計画的に営まれていたと考えられます。大形の井戸は、井戸側に上下2段の横板組をもつ構造で、構築には高度な技術や労働力が必要であったと推察されます。墨書土器や権状錘及び石製巡方は、役人や識字層の存在を示しており、本遺跡が古代における大野郡資母郷の中心的な集落であったと考えられます。

中世でも、掘立柱建物や溝、井戸、土坑等が多数検出され、土師質土器皿や陶器・陶磁器等が多く出土しました。溝に区画された屋敷地が複数存在し、有力者層が居住した集落であったとも考えられます。

他に弥生時代では、古代や中世の遺構面の下位で旧河道が多数検出され、後期を主体とする土器が多量に出土しました。また縄文時代では、有茎尖頭器が3点出土しており、大野市の歴史が草創期まで遡る発見となりました。

今後、本書が各方面で広く活用され、埋蔵文化財に対するご理解を深める機会になるとともに、地域の歴史研究の進展に寄与できれば幸いです。

最後になりましたが、発掘調査の実施から報告書刊行に至るまで、関係諸機関をはじめ、多くの皆様から多大なご支援とご協力を賜りましたこと、深く感謝申し上げます。

平成 27 年 3 月

福井県教育庁埋蔵文化財調査センター

所 長 畠 中 清 隆

例 言

- 1 本書は、福井県教育庁埋蔵文化財調査センターが中部縦貫自動車道建設事業に伴い、平成19年度から22年度にかけて実施した太田・小矢戸遺跡（福井県大野市太田・小矢戸所在）の発掘調査報告書である。
- 2 太田・小矢戸遺跡は、小矢戸地区と太田地区からなる。当初、小矢戸地区は小矢戸旗鉾遺跡、太田地区は太田遺跡として把握されていた。調査の結果、両地区は一連の遺跡であることが判明し、名称及び範囲を変更した。
- 3 太田・小矢戸遺跡の調査は、国土交通省近畿地方整備局福井河川国道事務所の依頼を受けて福井県教育庁埋蔵文化財調査センターが実施し、田中勝之・鯨本真友美・杉山拓己・畠山真証・枡家豊が担当した。
- 4 発掘調査は、平成19年10月1日から平成22年12月28日まで実施した。出土遺物の整理作業は、平成21年4月2日から平成27年3月13日まで、福井県教育庁埋蔵文化財調査センターにて実施した。
- 5 本書の編集は田中勝之があたり、赤澤徳明・富山正明・中島啓太・宮崎認・田中が分担して執筆した。なお、執筆の分担は以下の通りである。
田中 第1～4章、第5章第1節4～7・第2節4、第6章
赤澤 第5章第1節1・第2節1 宮崎 第5章第1節2・第2節2
富山 第5章第1節3（1） 中島 第5章第1節3（2）
- 6 太田・小矢戸遺跡に関するこれまでの成果の発表のうち、本書と齟齬がある場合は、本書をもって訂正したものと了解されたい。
- 7 遺構と遺物の図化・写真図版作成は、各執筆分担者と古山明日香・畠山真証・堀口悟史・枡家豊が、写真撮影は田中が行った。
- 8 本書に掲載した遺構図は、株式会社太陽測地社（平成20年度）、株式会社サンワコン・中央測量設計株式会社（平成21年度）、株式会社田中地質コンサルタント・京福コンサルタント株式会社（平成22年度）に委託して作成したものを一部改変して使用した。
- 9 本書における水平レベルの表示は海拔高（m）を示し、方位は主に座標北を用いた。また、X・Y座標値は、国土方眼座標系第VI系に基づく。
- 10 本書における遺構の略記号は、以下の通りである。
S A（柵列）、S B（掘立柱建物）、S D（溝）、S E（井戸）、S K（土坑）、S P（柱穴・小穴）、S R（旧河道）
- 11 本書における遺物の観察表は、土器類の胎土を便宜上4つに分類している。
（1）径1mm以下の砂粒を少量含む （2）径1mm以下の砂粒を多量含む （3）径1～2mmの砂粒を含む
（4）径2mm以上の砂粒を含む
- 12 本書における挿図の縮尺は個々に添付しており、写真の縮尺は不同である。
- 13 木製品7点は、株式会社吉田生物研究所に委託して保存処理と樹種鑑定を行った。
- 14 本書に掲載した遺物と調査に際して作成した図面・写真は、一括して福井県教育庁埋蔵文化財調査センターに保管してある。
- 15 発掘調査に際しては、次の方々および機関のご協力を得た（敬称略）。
大野市太田・小矢戸地区、大野市教育委員会
- 16 発掘調査には、地元の方々の参加・ご協力を得た。また、遺物整理作業は、福井県教育庁埋蔵文化財調査センターの整理作業員が当たった。

目 次

第1章 調査の経緯	1		
第1節 調査に至る経緯	1		
第2節 調査の経過	2		
第2章 遺跡の地理的・歴史的環境	4		
第1節 地理的環境	4		
第2節 歴史的環境	5		
第3章 遺跡の概要	8		
第1節 基本層序	8		
第2節 遺構の構成と分布	9		
第3節 遺物の構成と分布	9		
第4章 遺構	13		
第1節 小矢戸地区の遺構	13		
1 掘立柱建物	2 柵列	3 溝	4 井戸
5 土坑	6 土器溜り	7 旧河道	
第2節 太田地区の遺構	60		
1 掘立柱建物	2 溝	3 土坑	4 旧河道
第5章 遺物	72		
第1節 小矢戸地区の遺物	72		
1 弥生土器・土師器他	2 須恵器		
3 中世の土器・陶磁器	4 石器		
5 石製品	6 木製品		
7 銭貨			
第2節 太田地区の遺物	142		
1 弥生土器・土師器他	2 須恵器		
3 中世の土器・陶磁器	4 石器・石製品		
第6章 まとめ	156		

写真図版目次

図版第 1	遺構	(1) H19・20①区全景		(7) S B 27
		(2) H19・20①区全景		(8) S B 28～30
図版第 2	遺構	(1) H20②区全景	図版第11	遺構 (1) S B 31
		(2) H20②区全景		(2) S B 32
図版第 3	遺構	(1) H20②～④区全景		(3) S B 32
		(2) H20③・④区全景		(4) S B 33
図版第 4	遺構	(1) H21①・②区全景		(5) S B 34
		(2) H21①区全景		(6) S B 35・36
図版第 5	遺構	(1) H22①区全景		(7) S B 37
		(2) H22②・⑧区全景		(8) S B 38
図版第 6	遺構	(1) H22③区全景	図版第12	遺構 (1) S D 06～24
		(2) H22④区南半		(2) S D 25
		(3) H22④区北半	図版第13	遺構 (1) S D 26
		(4) H22⑥区南半		(2) S D 35
図版第 7	遺構	(1) S B 01～07	図版第14	遺構 (1) S D 38東半・S R 08
		(2) S B 01・02		(2) S D 38西半
		(3) S B 03・04	図版第15	遺構 (1) S D 39遺物出土状況
		(4) S B 05・06		(2) S D 39西半
		(5) S B 07	図版第16	遺構 (1) S E 04井戸側
図版第 8	遺構	(1) S B 08・09		(2) S E 04井戸側上段北東隅
		(2) S B 10		(3) S E 04井戸側上段仕口
		(3) S B 10・11		(4) S E 04掘方上部
		(4) S B 12		(5) S E 04掘方下部
		(5) S B 13	図版第17	遺構 (1) S E 01井戸側
		(6) S B 14		(2) S E 01
		(7) S B 15		(3) S E 02井戸側
		(8) S B 16		(4) S E 02
図版第 9	遺構	(1) S B 20～25		(5) S E 03井戸側
		(2) S B 20～26		(6) S E 03
図版第10	遺構	(1) S B 17～19		(7) S E 05
		(2) S B 17～19		(8) S E 06
		(3) S B 20・21・24	図版第18	遺構 (1) S E 07
		(4) S B 22・23		(2) S E 08
		(5) S B 25		(3) S E 09
		(6) S B 26		(4) S E 10

	(5) S E 12		(7) S B 45・S K 39
	(6) S E 13		(8) S B 46
	(7) S E 14曲物	図版第28 遺構	(1) S B 47
	(8) S E 14		(2) S B 48
図版第19 遺構	(1) S K 05遺物出土状況		(3) S B 49
	(2) S K 01		(4) S D 41～43
	(3) S K 02		(5) S D 42遺物出土状況
	(4) S K 05		(6) S D 44
	(5) S K 06		(7) S D 45・46
図版第20 遺構	(1) S K 10		(8) S K 37
	(2) S K 11・13	図版第29 遺構	(1) S K 38
	(3) S K 14		(2) S K 40・41
	(4) S K 16		(3) S K 43遺物出土状況
	(5) S K 25		(4) S K 44遺物出土状況
	(6) S K 27		(5) S R 09
	(7) S K 33遺物出土状況		(6) S R 10
	(8) S K 34		(7) S R 11
図版第21 遺構	(1) 土器溜り01		(8) S R 12
	(2) 土器溜り01	図版第30 遺物	弥生土器・土師器他 (1)
図版第22 遺構	(1) 土器溜り02	図版第31 遺物	弥生土器・土師器他 (2)
	(2) 土器溜り03	図版第32 遺物	弥生土器・土師器他 (3)
	(3) S B 08 P 05遺物出土状況	図版第33 遺物	弥生土器・土師器他 (4)
	(4) S B 08 P 10遺物出土状況	図版第34 遺物	弥生土器・土師器他 (5)
	(5) S D 38遺物出土状況	図版第35 遺物	弥生土器・土師器他 (6)
図版第23 遺構	(1) S R 01・03	図版第36 遺物	弥生土器・土師器他 (7)
	(2) S R 04	図版第37 遺物	弥生土器・土師器他 (8)
図版第24 遺構	(1) S R 05	図版第38 遺物	弥生土器・土師器他 (9)
	(2) S R 06	図版第39 遺物	弥生土器・土師器他 (10)
図版第25 遺構	(1) 1区南半全景	図版第40 遺物	須恵器 (1)
	(2) 2区南半全景	図版第41 遺物	須恵器 (2)
図版第26 遺構	(1) 3～5区北半全景	図版第42 遺物	須恵器 (3)
	(2) 4・5区南半全景	図版第43 遺物	須恵器 (4)
図版第27 遺構	(1) S B 39	図版第44 遺物	須恵器 (5)
	(2) S B 40	図版第45 遺物	須恵器 (6)
	(3) S B 41	図版第46 遺物	須恵器 (7)
	(4) S B 42	図版第47 遺物	須恵器 (8)
	(5) S B 43	図版第48 遺物	須恵器 (9)
	(6) S B 44	図版第49 遺物	須恵器 (10)

図版第 50	遺物	須恵器 (11)	図版第 62	遺物	石器 (2)
図版第 51	遺物	須恵器 (12)	図版第 63	遺物	石器 (3)
図版第 52	遺物	須恵器 (13)	図版第 64	遺物	石器 (4)
図版第 53	遺物	須恵器 (14)	図版第 65	遺物	石器 (5)
図版第 54	遺物	土師質土器 (1)	図版第 66	遺物	石製品
図版第 55	遺物	土師質土器 (2)	図版第 67	遺物	木製品・銭貨
図版第 56	遺物	土師質土器 (3)	図版第 68	遺物	弥生土器・土師器他 (11)
図版第 57	遺物	土師質土器 (4)	図版第 69	遺物	弥生土器・土師器他 (12)
図版第 58	遺物	陶器・陶磁器 (1)	図版第 70	遺物	弥生土器・土師器他 (13)
図版第 59	遺物	陶器・陶磁器 (2)	図版第 71	遺物	須恵器 (15)
図版第 60	遺物	陶器・陶磁器 (3)	図版第 72	遺物	須恵器 (16)
図版第 61	遺物	石器 (1)	図版第 73	遺物	須恵器 (17)

挿 図 目 次

第 1 図	遺跡の位置図	1	第22図	S B 21	28
第 2 図	調査区割とグリッド配置図	2	第23図	S B 22	29
第 3 図	大野・勝山盆地の地形分類図	4	第24図	S B 23・24	30
第 4 図	周辺の遺跡分布図	6	第25図	S B 25	31
第 5 図	土層柱状模式図	8	第26図	S B 26 (1)	32
第 6 図	遺構配置図	11・12	第27図	S B 26 (2)	33
第 7 図	S B 01	13	第28図	S B 27・28	34
第 8 図	S B 02	14	第29図	S B 29	35
第 9 図	S B 03・04	15	第30図	S B 30	36
第10図	S B 05・06	16	第31図	S B 31	37
第11図	S B 07	17	第32図	S B 32	38
第12図	S B 08	18	第33図	S B 33・34	39
第13図	S B 09・10	19	第34図	S B 35・36	40
第14図	S B 11・12	20	第35図	S B 37・38、S A 01	41
第15図	S B 13	21	第36図	S D 01~05	42
第16図	S B 14 (1)	22	第37図	S D 06~25	43
第17図	S B 14 (2)	23	第38図	S D 26~33	44
第18図	S B 15・16	24	第39図	S D 34~37	46
第19図	S B 17・18	25	第40図	S D 38・39	47
第20図	S B 19	26	第41図	S E 01~03	48
第21図	S B 20	27	第42図	S E 04	49

第43図	S E 05~12	50	第81図	須恵器 (11)	101
第44図	S E 13・14	52	第82図	須恵器 (12)	102
第45図	S K 01~10	54	第83図	須恵器 (13)	103
第46図	S K 11~21	55	第84図	須恵器 (14)	104
第47図	S K 22~34	56	第85図	土師質土器 (1)	114
第48図	土器溜り 01~03	57	第86図	土師質土器 (2)	115
第49図	S R 04~07	58	第87図	陶器・陶磁器 (1)	121
第50図	S R 01・02・04~08土層断面図	59	第88図	陶器・陶磁器 (2)	124
第51図	S B 39・40	61	第89図	陶器・陶磁器 (3)	125
第52図	S B 41・42	62	第90図	石器 (1)	129
第53図	S B 43	63	第91図	石器 (2)	130
第54図	S B 44・45	64	第92図	石器 (3)	131
第55図	S B 46・47	65	第93図	石器 (4)	132
第56図	S B 48・49	66	第94図	石器 (5)	133
第57図	S D 41~46	67	第95図	石器 (6)	134
第58図	S D 47~93	68	第96図	石器 (7)	135
第59図	S K 35~44	69	第97図	石製品 (1)	138
第60図	S R 09~12土層断面図	71	第98図	石製品 (2)	139
第61図	弥生土器・土師器他 (1)	73	第99図	木製品	140
第62図	弥生土器・土師器他 (2)	76	第100図	錢貨	141
第63図	弥生土器・土師器他 (3)	77	第101図	弥生土器・土師器他 (11)	143
第64図	弥生土器・土師器他 (4)	79	第102図	弥生土器・土師器他 (12)	144
第65図	弥生土器・土師器他 (5)	80	第103図	弥生土器・土師器他 (13)	145
第66図	弥生土器・土師器他 (6)	81	第104図	須恵器 (15)	150
第67図	弥生土器・土師器他 (7)	82	第105図	須恵器 (16)	151
第68図	弥生土器・土師器他 (8)	83	第106図	須恵器 (17)	152
第69図	弥生土器・土師器他 (9)	84	第107図	土師質土器 (3)	155
第70図	弥生土器・土師器他 (10)	84	第108図	石器・石製品	155
第71図	須恵器 (1)	91	第109図	遺構配置変遷図	158
第72図	須恵器 (2)	92			
第73図	須恵器 (3)	93			
第74図	須恵器 (4)	94			
第75図	須恵器 (5)	95			
第76図	須恵器 (6)	96			
第77図	須恵器 (7)	97			
第78図	須恵器 (8)	98			
第79図	須恵器 (9)	99			
第80図	須恵器 (10)	100			

表 目 次

第1表	周辺の遺跡一覧表	6	第10表	石製品組成表	138
第2表	弥生土器・土師器他観察表(1)	85	第11表	石製品観察表	139
第3表	須恵器観察表(1)	104	第12表	木製品観察表	140
第4表	土師質土器観察表(1)	115	第13表	錢貨観察表	141
第5表	組成表	120	第14表	弥生土器・土師器他観察表(2)	148
第6表	陶器消長表	126	第15表	須恵器観察表(2)	153
第7表	陶器・陶磁器観察表	127	第16表	土師質土器観察表(2)	155
第8表	石器組成表	128	第17表	石器・石製品観察表	155
第9表	石器観察表	136			